

1 次の英文には文法上取り除かなければならない語が1語ある。その語を記せ。 [10年]

Newton's second law of motion, though it took centuries of difficult factual and theoretical research to achieve, behaves for those committed to Newton's theory seem very much like a purely logical statement that no amount of observation could prove wrong.

Notes law of motion 「(ニュートンの) 運動の法則」 factual 「事実に基づいた」 theoretical 「理論にもとづいた、理論(上)の」 be committed to 「～に傾倒している、打ち込んでいる」 no amount of 「(文頭で) ～が全くしない」

研究

Newton's second law of motion という先頭の名詞句を全体の主語と考えると、当然、受ける動詞が必要となります。直後の接続詞 though が導く副詞節を { } に括って考えてみると、behave を文の V と考えることができます。

Newton's second law of motion, { though it took centuries of difficult
S V'
factual and theoretical research to achieve }, behaves ...
V

ところで、後続の形は以下のようになっています。

for those [committed to Newton's theory] seem very much
like a purely logical statement [that no amount of observation could
prove **ⓐ** wrong] .

committed to (～に傾倒して) は過去分詞で、those (人々) にかかる後置修飾ですが、動詞 seem の主語は何でしょうか？ 三単現の s がないことから、主語は複数名詞なので、those を主語と考えたところですが、those は前置詞 for の目的語になっています。前置詞の目的語になっている名詞が動詞の主語になることはできません。仮に for を接続詞(というのも～だからだ) と考えれば、その点はクリアできるのでは？と思われる方は、それで文意が通るかどうかが考えてみてください。

「というのも、ニュートンの理論に傾倒している人々は、いくら観察しても間違いであることを証明できない、全く論理的な説のように思われるからである」???

those (=人々) が statement のように思われる (seem) というのは、全く意味不明です。これでおわかりのように、この文の for は接続詞ではなく前置詞であり、そうすると seem という動詞を受ける主語は存在しないことになります。結論をいえば、不要語はこの seem ということになります。

2 次の下線部 (2) には文法上必要な語が1語欠けている。どこにどのような語を入れればよいか。(※ 設問の都合上、下線部 (1) は修正済み (No.21 参照)) [98年]

(1) The population of the world is growing faster now than ever before. (2) The recent calculations of experts suggest will double within the next forty years.

研究

下線部 (2) には、suggest と double という2つの動詞が用いられていますが、suggest の主語が calculations であるのに対し、double の主語がありません。意味を考えれば、下線部 (1) の The population of the world が主語と考えられますが、1語という条件から、指示代名詞 it に変えて補います。

これが真相!

動詞1つに対して、主語は1つ 2つの文を結ぶには、接着剤(接続詞・関係詞・疑問詞)が必要
★ <前置詞+名詞>は動詞の主語にはなれない!

解答 1 seem 2 suggest と will の間に it が入る

訳例 1 ニュートンの提唱した運動の第二法則は、達成するのに、何世紀にもわたる事実や理論に基づく困難な研究を要したものの、ニュートンの理論に傾倒している人々には、いくら観察しても間違いであることを証明することはできない、全くもって論理的な説のような役目を果たしている。

2 (1) 今や世界の人口はかつてないほど急速に増加している。(2) 専門家による最近の計算では、世界の人口は今後40年以内に倍増することが示唆されている。